

たん白同化ホルモン剤応用による

子豚の発育試験について(第1次)

岡山県笠岡家畜保健衛生所 難波 弘

1、試験の目的

現在のところ、たん白同化ホルモンの動物試験例はないが、人間では未熟児、虚弱児に応用して非常によい結果を得ております。

家畜のうちでも、豚の分娩子豚は発育不良で不揃いものも多く、これらの割合は30%強に及んでいます。これらの未熟子豚は分娩後淘汰しておりますが、残しても成育途上でヒネ豚になったり、また大部分が斃死してしまいます。そこで、これらの未熟子豚にたん白同化ホルモンを応用し、発育促進の効果を試験しました。

2、試験の方法

1、供試薬

たん白同化ホルモンは、男性ホルモンで特有のたん白同化作用をもっており、男性化作用を取除いたものです。

2、注射方法

分娩後2日目より、1頭当り1回10mg、10日間隔で3～4回大腿部内側筋肉内に注射しました。注射器は1cc1基先、1/2針を使用しております。

3、供試豚および試験区分

第1表。

3、試験の成績

第2、3、4表

4、試験の考察

(1) たん白同化ホルモンを使用後、3～4日目頃

より元気、食欲がともに増加し、餌付けもホルモン注射しなかった豚よりもたいへん簡単で、下痢などの消化障害もありません。

(2) 通常、一腹分娩子豚は約10頭で、これが離乳時になるとヒネ豚になったり、斃死したものが20～30%を占め平均育成率は正常豚で70～80%であります。とくにヒネ豚になったものはまったく経済価値がないのが現状です。

(3) 発育未熟豚(No.2—1、2、6、7号、No.2—3、6号)でたん白同化ホルモンを注射したものは、離乳時に正常発育子豚と同じか、あるいはこれに近い価格(4,500—5,000円)で売ることができました。

(4) No.2—10号のような極度の未熟子豚でも、たん白同化ホルモンを注射することにより、発育が促進し、約20%安の価格(3,600～4,000円)で売られました。

(5) No.3のランドレースF1では、生時の体重差があまりなかったので、最も重い4号と最も軽い5号にたん白同化ホルモンを使用したところ、両豚とも皮ふの血色と元気が他の豚に比べて非常に優れ、離乳時には最も発育がよく、正常豚価格の20%高以上の価格で売ることができました。

(6) たん白同化ホルモンの使用にあたっては、副作用はごく一部体質的に、注射後24時間極度の疼痛を示したものがありませんでした。

(7) 25mg注射してみた子豚もありましたが、10mg使用したものとの差はありませんでした。

第 1 表 供試豚および試験区分

NO	品 種	分娩歴	分 娩 日 年 月 日	産子数	試験対象頭数	注 射 頭 数	備 考
1	中 ヨ ー ク	2	39. 5.12	9	9	4	
2	"	6	39. 5.18	11	11	4	
3	ランドレースF1	3	39. 3.30	11	9	2	2頭分娩中圧死

第 2 表 NO 1 の 成 績

注 射 日 測 定 日	生 後 日 2 日 目	12 日 目	22 日 目	32 日 目	42 日 目	備 考
番号 1	0.600Kg	2.100Kg	4.350Kg	7.400Kg	11.650Kg	分娩後20日目より飼料給与 離乳55日
2	0.900	2.230	4.450	7.300	12.050	
3	1.000	2.320	4.450	7.300	11.600	
4	1.100	2.400	4.550	7.630	11.800	
5	1.120	2.320	4.650	7.500	12.750	
6	0.900	2.220	4.850	7.520	12.750	
7	0.970	2.220	4.750	7.420	12.100	
8	1.130	2.390	4.670	7.300	11.650	
9	1.100	2.330	4.750	7.300	11.700	

第 3 表 NO 2 の 成 績

注 射 日 測 定 日	生 後 日 2 日 目	12 日 目	22 日 目	32 日 目	42 日 目	離 乳	備 考
番号 1	0.710Kg	2.400Kg	4.850Kg	5.980Kg	8.650Kg	13,500Kg	分娩後23日目より飼料 給与 途中母豚が病氣したた め、全般に発育悪く離 乳は60日目
2	0.700	2.330	4.650	6.100	8.690	13,500	
3	0.640	2.300	4.600	5.750	9,200	14,500	
4	0.900	2,510	5,000	5,950	8,600	13,000	
5	0.810	2,500	4,950	5,950	9,150	14,000	
6	0.700	2,300	4,900	5,700	9,200	14,600	
7	0.720	2,300	5,250	6,050	8,700	14,000	
8	0.830	2,410	5,250	5,980	9,700	15,500	
9	0.900	2,500	4,900	6,050	9,650	14,500	
10	0.220	0.500	0.930	2,400	3,300	11,800	
11	0.800	2,410	4,850	5,750	9,000	13,500	

第 4 表 NO 3 の 成 績

注 射 日 測 定 日	生 後 日 2 日 目	12 日 目	22 日 目	32 日 目	42 日 目	備 考
番号 1	1,830Kg	2,720Kg	5,990Kg	10,100Kg	14,400Kg	分娩後15日目より飼料給与 離乳45日
2	1,600	2,520	5,990	10,000	14,000	
3	1,840	2,620	5,780	10,120	14,730	
4	2,200	2,900	6,750	11,650	17,400	
5	1,120	2,030	5,670	9,920	15,100	
6	1,810	2,820	5,680	10,020	14,400	
7	2,080	2,820	5,950	10,600	14,730	
8	1,900	2,720	5,870	10,200	14,200	
9	1,740	2,600	5,850	10,000	14,600	